

仕合わせの和



第193号
H. 30. 4. 1
(毎月1日発行)

【恩(おん)】

住職 谷川寛俊

私達がいつも使う「恩」という言葉は、東洋と西洋で考え方が大きく違うようです。そこには、東洋は仏教圏だという事が大きく影響しているようです。お釈迦様の言葉によると、「恩」には4つの「恩」があると云います。第1に、三宝の恩(仏法僧の三宝)。第2に父母の恩。第3に国王の恩(その時代を司る人から受ける恩)。第4に一切衆生の恩(人間社会の中で、生かされていると感じる恩)。ここで大切なのは、親などの親しい人達だけではなく、自分にかかわる全てのものから恩を受けていると思ふことが、初めての恩になるということです。人は1人では生きていきません。お互いに支え合っています、皆が幸せになれるのです。仏教では「恩」を、感恩・知恩・報恩と段階的に身につけて行くものと定義しています。それぞれ字の通り「恩を感じる」・「恩を知る」・

「恩に報いる」という意味となります。感知という言葉があるように、それまで受け止められなかった恩を感じるのが第1段階。その感じる事を入りに、様々に気づかぬ恩を受けていることを知るのが第2段階。その上で恩に報いるのが第3段階です。言葉で聞くと簡単そうですが、どれもこれも以外と難しいものです。ある有名な言葉に「恩を負う者多くして、恩を知る者少なし」というのがあります。人は生きている限り、周りから目に見えぬ沢山の恩を受けています。しかしなかなかそれに気づくことが出来ないのが人間です。忘れてならないのは、自分が周りのお陰で生かされていることに「気付く」ことなのではないでしょうか。

今月8日は、大恩教主お釈迦様のご降誕(お誕生)された大切な日です。

お釈迦様に甘茶をお掛けて、御誕生を御祝い致しますよう。どうぞ、ご参詣下さい。

「仕合わせの和」と打ち込んで頂ければ、ホームページにつながります。

編集・発行
玉蓮山 真成寺
編集部 谷川久仁子
TEL・FAX 0765-22-2268
携帯 080-3744-2523
こちらの番号でもお寺につながります。



四月八日(日) 午前9時より
はじまります!

4月8日
お釈迦様の誕生日

花祭り

玉蓮山真成寺
〒076-5121 富山県魚津市真成寺町四六八
TEL 076-512-3368

法要 法話 献花 甘茶振舞い 上映会
【手紙お返し】

1. 法要

2. 法話

3. 献花

4. 甘茶振舞い

5. 上映会

お釈迦様の誕生日について?

4月8日です。

僕、4月7日だから、一日遅いかな?

いいや、お釈迦様は2500年前だから...

夢の中で、お母さんのお腹の中に入ってきたんだよ。

だから4月8日は、白い服と一緒に多くんだね!

うーん!

ご誕生おめでとう、天から「お釈迦様の誕生」が降りて来たんだよ!

じゃあ、お釈迦様の父ちゃんに御ちやんは?

お父さんは、たぶんお釈迦様の弟さん、お母さんは、摩訶夫人。

父ちゃんね、大工の棟梁、母ちゃんね、昔ミスコンでキレイなお姫様だったよ!

いいね、僕は内弟の立場の御ちやん、お母さんだよ。

家系ごうな家系ですよ。

「天上天下無双尊、阿耨多羅三藐三菩提、如來、應、正等、正覺、妙法蓮華經、南無阿彌陀佛」

んじゃ、お釈迦様はどいて生まれたの?

今のナールで、マラヤの洞窟「リンビニ洞窟」の砂窟の時です。

僕は摩訶尊の胎内よ! 摩訶尊の胎内に居たよ!

ご誕生おめでとう!